

2/12(水) 辛いことや悲しいことを乗り越えるには? ~校長講話~



久しぶりの降雪によって、飯綱町は銀世界。朝の太陽に照らされて、キラキラと輝く美しい景色に心が躍りました。今日の全校活動は、ランチルームで校長講話が行われました。スクリーンの横には、身長計と譜面台。「これから、どんなお話が始まるのだろう?」とワクワクした表情を見せているみなさん。さあ、いよいよ開始です。

はじめに、校長先生から、「みなさんには、好きなことや得意なことって何かありますか?」という質問。走ることや泳ぐこと、野球やバスケなどのスポーツ系、歌うことや粘土で作ること、料理や習字、読書などの文化系、人に対する親切やあいさつ、初対面でもすぐにかかわれるといった性格面や心情面など、たくさんの質問がありました。その都度、自分に問いかけながら、手を挙げている姿が見られました。

次に、力士である「炎鵬」さんの紹介がありました。168cmという低い身長、99kgという軽い体重にも関わらず、大きな対戦相手を持ち上げて勝利するということを聴き、「他の相撲取りにはできない、自分の得意なことをいかすこと」のすばらしさを感じることができました。そして、「うまくいかない」「自分には無理だ」という壁を乗り越えるためのヒントが、「**得意なことや好きなことを見つけること**」であることを教わりました。

小さい頃の校長先生は、体があまり強くなかったけれど、「音楽」という自分の好きなことを見つけ、それを得意分野として取り組んでこられたそうです。

「興味関心のあるものを続けることによって、自分の趣味となり生きがいとなり自信となる」ことを学ばせていただきました。

その後、サプライズプレゼントとして、「演奏アルトサクソとピアノのための**バラード**」を校長先生が演奏してくださいました。

ランチルームが小さなコンサート会場になったかのような素敵な音色が響き渡りました。最後に、「**辛いことや悲しいことがあっても、得意なことや好きなことをもつことで強くなれる。**」という言葉をおくってくださいました。きっと、サクソの音色とあわせて、校長先生からいただいた、あたたかいメッセージは、みなさんの耳と目、そして心に刻み込まれたことでしょう。

